



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月7日

上場会社名 日東紡 上場取引所 東
 コード番号 3110 URL https://www.nittobo.co.jp
 代表者(役職名) 取締役代表執行役社長(氏名) 辻 裕一
 問合せ先責任者(役職名) 執行役・経理財務部長(氏名) 梶川 浩希 (TEL) 03-4582-5040
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	68,762	10.7	5,845	3.4	6,956	16.4	7,811	56.4
2022年3月期第3四半期	62,120	6.4	5,655	32.4	5,976	43.1	4,994	△37.3

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 12,478百万円(95.5%) 2022年3月期第3四半期 6,382百万円(17.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	206.48	—
2022年3月期第3四半期	128.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	196,210	115,951	56.3
2022年3月期	187,289	110,638	56.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 110,510百万円 2022年3月期 105,822百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	22.50	—	22.50	45.00
2023年3月期	—	22.50	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	32.50	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2023年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当22円50銭 記念配当10円00銭

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	89,000	5.9	4,500	△38.1	5,500	△31.8	7,500	15.0	205.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年3月期3Q	39,935,512株	2022年3月期	39,935,512株
2023年3月期3Q	3,525,728株	2022年3月期	1,138,347株
2023年3月期3Q	37,830,443株	2022年3月期3Q	38,797,774株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、[添付資料]3ページ記載の「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が進むものの、原燃料価格高騰の影響継続により、景気の回復が鈍化しました。世界経済は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、世界的な資源価格の高騰、欧米のインフレに伴う金利の引き上げ、中国における経済活動の制限などにより、景気の減速感が強まりました。

このような環境の下、当社グループは2023年度を最終年度とする中期経営計画に基づき、持続可能な社会実現に向け、「環境・エネルギー」「デジタル化社会」「健康・安心・安全」に貢献するグローバル・ニッチ No.1を創造し続ける企業グループを目指しています。

当第3四半期連結累計期間では、原燃料価格高騰が影響しましたが、上期に堅調であった電子材料向けスペシャルガラスの販売や為替効果などにより収益は前年比増となりました。

この結果、連結売上高は68,762百万円（前年同四半期比10.7%の増収）、営業利益は5,845百万円（前年同四半期比3.4%の増益）、経常利益は6,956百万円（前年同四半期比16.4%の増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7,811百万円（前年同四半期比56.4%の増益）になりました。

各事業における状況及び取組みは次のとおりです。

グラスファイバー事業部門に属する原織材事業、機能材事業、設備材事業の状況と具体的な取組みです。

原織材事業では、強化プラスチック用途の複合材における販売減速に加え、電子材料向けヤーンのスペシャルガラスで当第3四半期連結会計期間にサプライチェーンの在庫調整が発生したことにより販売が鈍化するも、前年同期比で売上は増加しました。損益は原燃料価格高騰の影響もあって悪化しました。この結果、当事業は売上高18,738百万円（前年同四半期比9.0%の増収）、営業損失は114百万円（前年同四半期は営業利益1,763百万円）となりました。

機能材事業では、高速大容量通信に資する電子材料向けスペシャルガラス（NEクロス、Tクロス）において上期は堅調に推移したものの、当第3四半期連結会計期間において販売は減速傾向となりました。この結果、当事業は売上高18,619百万円（前年同四半期比13.0%の増収）、営業利益は3,417百万円（前年同四半期比69.0%の増益）となりました。

設備材事業では、住宅向け断熱材及び設備・建設資材向けガラスクロス販売の回復基調が続くも、原燃料価格高騰による影響を受けました。この結果、当事業は売上高15,312百万円（前年同四半期比11.4%の増収）、営業利益は177百万円（前年同四半期比47.2%の減益）となりました。

ライフサイエンス事業のメディカル事業は、国内外とも順調な販売が継続しました。飲料事業は、堅調に推移しました。この結果、当事業は売上高13,474百万円（前年同四半期比11.8%の増収）、営業利益は2,297百万円（前年同四半期比24.2%の増益）となりました。なお、飲料事業を営むニッポービバレッジ株式会社は2023年1月4日に株式譲渡を実行し、当社連結対象子会社から除外されました。

繊維事業では、衣料品の市況回復により芯地販売は好調に推移し収益に貢献しました。一方、原糸事業の販売終了により売上高は減少しました。この結果、当事業は売上高1,833百万円（前年同四半期比8.7%の減収）、営業利益は124百万円（前年同四半期は営業損失68百万円）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、世界的な景気後退懸念を受け、スマートフォン、高性能パソコン、サーバー等ハイエンド電子機器向け半導体は第4四半期連結会計期間で急速に需要が低迷し、サプライチェーン下においては在庫調整が長期化するなど、事業環境は厳しさを増すと予想されます。

加えて前回予想の為替相場前提に対し円高方向に推移している影響、連結子会社の解散に伴う特別利益の計上等を織り込んだ結果、以下のとおり修正いたします。

2023年3月期 通期連結業績予想値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	91,500	5,200	6,600	7,500	199.55
今回修正予想 (B)	89,000	4,500	5,500	7,500	205.99
増減額 (B) - (A)	△2,500	△700	△1,100	—	
増減率 (%)	△2.7	△13.5	△16.7	—	
前期通期実績 (2022年3月期)	84,051	7,268	8,065	6,519	168.04

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,537	18,965
受取手形及び売掛金	25,957	27,320
商品及び製品	10,817	14,747
仕掛品	4,625	5,997
原材料及び貯蔵品	22,297	24,196
その他	3,605	4,192
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	85,838	95,416
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,909	20,082
機械装置及び運搬具（純額）	32,807	32,270
土地	15,334	15,766
リース資産（純額）	1,241	1,114
建設仮勘定	6,048	8,040
その他（純額）	1,928	1,882
有形固定資産合計	77,270	79,156
無形固定資産	3,082	3,403
投資その他の資産		
投資有価証券	15,771	13,892
退職給付に係る資産	591	671
繰延税金資産	3,048	2,196
その他	1,706	1,493
貸倒引当金	△20	△20
投資その他の資産合計	21,097	18,233
固定資産合計	101,450	100,794
資産合計	187,289	196,210

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,523	8,936
短期借入金	14,354	15,971
1年内返済予定の長期借入金	5,101	5,822
リース債務	337	321
未払法人税等	555	447
賞与引当金	1,059	423
事業構造改善引当金	195	—
その他	8,737	9,000
流動負債合計	36,864	40,924
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	14,891	14,406
リース債務	1,528	1,331
修繕引当金	4,371	4,993
役員株式給付引当金	—	40
退職給付に係る負債	6,919	6,209
その他	2,076	2,354
固定負債合計	39,787	39,335
負債合計	76,651	80,259
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,699	19,699
資本剰余金	19,373	19,373
利益剰余金	66,619	72,708
自己株式	△2,563	△8,006
株主資本合計	103,129	103,774
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,754	1,634
為替換算調整勘定	1,995	6,055
退職給付に係る調整累計額	△1,056	△953
その他の包括利益累計額合計	2,692	6,736
非支配株主持分	4,815	5,440
純資産合計	110,638	115,951
負債純資産合計	187,289	196,210

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	62,120	68,762
売上原価	40,956	46,232
売上総利益	21,163	22,529
販売費及び一般管理費	15,507	16,683
営業利益	5,655	5,845
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	450	477
受取賃貸料	56	55
受取補償金	—	324
為替差益	94	875
その他	219	206
営業外収益合計	822	1,943
営業外費用		
支払利息	158	176
休止賃貸不動産関連費用	221	203
遊休設備費	73	182
その他	47	269
営業外費用合計	501	832
経常利益	5,976	6,956
特別利益		
固定資産売却益	—	3,155
投資有価証券売却益	6	813
受取保険金	437	—
補助金収入	332	—
受取賠償金	1,062	—
その他	—	65
特別利益合計	1,839	4,034
特別損失		
固定資産処分損	212	146
特別退職金	—	215
災害による損失	272	234
固定資産圧縮損	302	—
その他	—	0
特別損失合計	787	597
税金等調整前四半期純利益	7,028	10,394
法人税、住民税及び事業税	874	1,418
法人税等調整額	1,049	1,011
法人税等合計	1,923	2,429
四半期純利益	5,105	7,965
非支配株主に帰属する四半期純利益	111	153
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,994	7,811

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	5,105	7,965
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△865	△119
為替換算調整勘定	2,005	4,530
退職給付に係る調整額	136	102
その他の包括利益合計	1,276	4,513
四半期包括利益	6,382	12,478
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,822	11,854
非支配株主に係る四半期包括利益	560	624

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	原織材 事業	機能材 事業	設備材 事業	ライフ サイエンス 事業	繊維 事業	計				
売上高										
顧客との契約から 生じる収益	17,191	16,475	13,744	12,001	2,006	61,420	650	62,071	—	62,071
その他の収益	—	—	—	49	—	49	—	49	—	49
外部顧客への 売上高	17,191	16,475	13,744	12,051	2,006	61,470	650	62,120	—	62,120
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7,451	266	362	354	13	8,447	2,521	10,968	△10,968	—
計	24,643	16,741	14,106	12,405	2,020	69,917	3,171	73,089	△10,968	62,120
セグメント利益 又は損失(△)	1,763	2,022	336	1,850	△68	5,904	356	6,261	△605	5,655

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械設備関連事業及びサービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△605百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用、セグメント間取引に係る未実現利益消去等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	原織材 事業	機能材 事業	設備材 事業	ライフ サイエンス 事業	繊維 事業	計				
売上高										
顧客との契約から 生じる収益	18,738	18,619	15,312	13,406	1,833	67,911	783	68,694	—	68,694
その他の収益	—	—	—	68	—	68	—	68	—	68
外部顧客への 売上高	18,738	18,619	15,312	13,474	1,833	67,979	783	68,762	—	68,762
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7,869	137	391	339	1	8,739	947	9,686	△9,686	—
計	26,608	18,757	15,703	13,813	1,834	76,718	1,731	78,449	△9,686	68,762
セグメント利益 又は損失(△)	△114	3,417	177	2,297	124	5,902	75	5,978	△132	5,845

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械設備関連事業及びサービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△132百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用、セグメント間取引に係る未実現利益消去等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(自己株式の消却)

当社は、会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却について、取締役会から委任された当社取締役代表執行役社長の決定に基づき、2023年1月4日付で自己株式の消却を実施いたしました。

- | | |
|-----------------|------------------------------------|
| (1) 消却した株式の種類 | 普通株式 |
| (2) 消却した株式の総数 | 2,212,500株(消却前の発行済株式総数に対する割合5.54%) |
| (3) 消却日 | 2023年1月4日 |
| (4) 消却後の発行済株式総数 | 37,723,012株 |